

# NVivo - Macintosh クイックスタートガイド

インストールから最初の操作まで、基本操作がわかる!

---

NVIVO 



NVIVO 

**Partner 2022-2023**

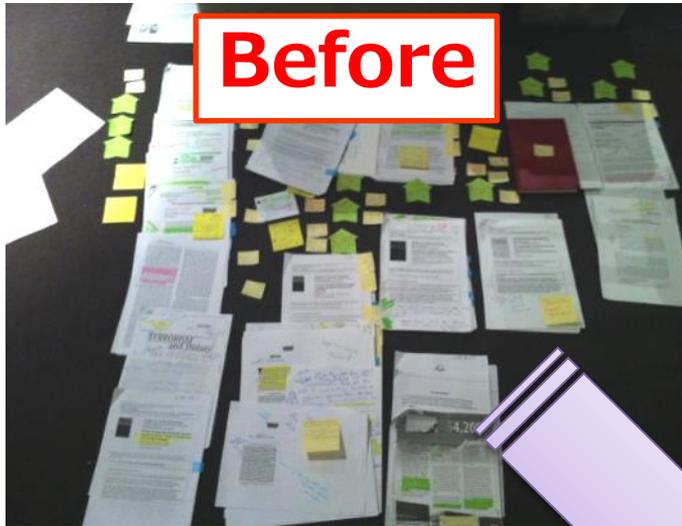
ユサコ株式会社はNVivo開発元  
QSR Internationalの認定パートナーです

# 目次

- NVivoで何ができる？ . . . P. 2
- Step 1 myNVivo のアカウント作成 . . . P. 3
- (参考) NVivo 14日間のトライアル申請 . . . P. 5
- Step 2 NVivo インストーラーのダウンロード . . . P. 6
- Step 3 NVivo をインストール . . . P. 7
- Step 4 NVivo をアクティベート . . . P. 9
- (参考) NVivo トライアルをアクティベート . . . P. 11
- (参考) NVivo のディアクティベート（PC 交換時など） . . . P. 12
- Step 5 プロジェクトの作成と保存 . . . P. 13
- (参考) 過去バージョンで作成したファイルを開く . . . P. 15
- Step 6 データのインポート① . . . P. 16
- Step 7 データを考察する①：コードの作成 . . . P. 19
- Step 8 データを考察する②：コーディング . . . P. 21
- Step 9 データを考察する③：コーディングストライプの設定 . . . P. 26
- Step 10 データのインポート②：Excel シート編 . . . P. 29
- Step 11 データのインポート③：EndNote 編 . . . P. 35
- Step 12 データを分析する：頻出語クエリ編 . . . P. 40
- 便利な資料集・お問い合わせ . . . P. 46

新しい NVivo は Pro / Plus などのエディションを廃止しました。  
Windows / Macintosh 間のインターフェイスも概ね統一されました。

# NVivo (エヌヴィボ) で何ができる？



Before

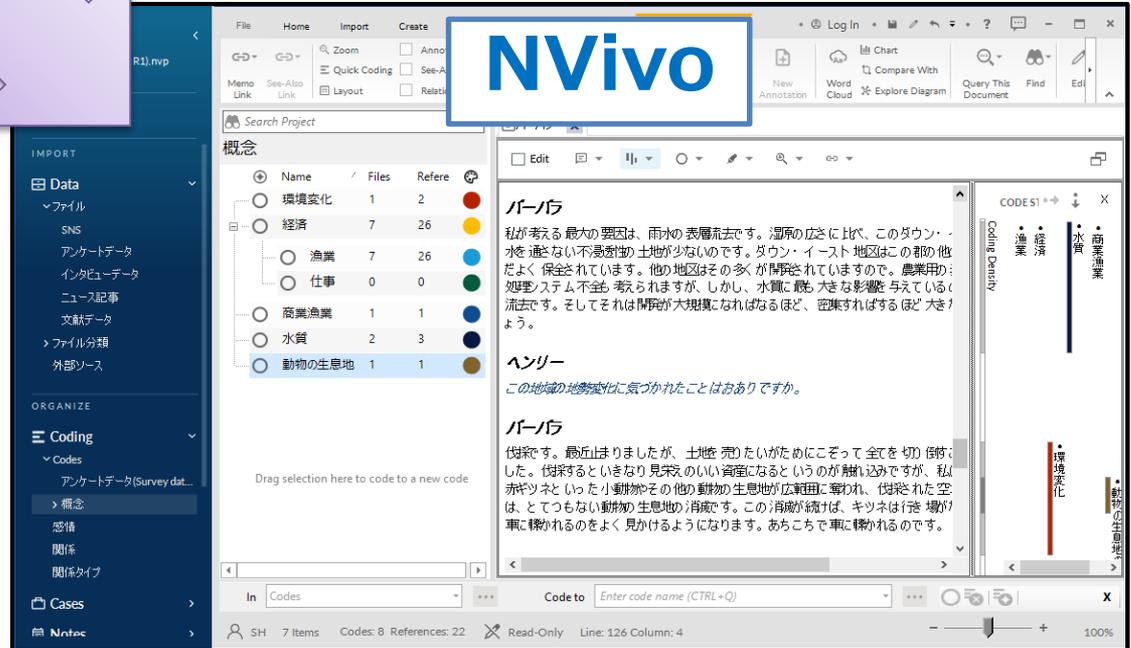
## 様々な情報を一元管理

- 文書・画像・音声・動画・スプレッドシートなどをまとめて管理できます。取り込んだファイルは全て NVivo 上で閲覧できるので、PC の画面や机の上が資料でいっぱいになってしまうことはありません。

## 質的なデータの考察を深める

- NVivo はデータの一部を抜き出して整理することにも優れており、インタビューやアンケートの考察を深める、文献のレビューを行うなどユーザーの思考を補助することができます。抜き出した情報からすぐ元データを参照できるため、データの全体を見返すことができます。

NVivo で情報の整理を効率化し、研究にあてる時間を増やしましょう！



NVivo

バーノバ

私が考える最大の要因は、雨水の表面流去です。湿原の広さに比べ、このダウン・ウオッシュを過ぎない不浸透性土地が少ないので、ダウン・イースト地区はこの郡の他だよく保全されています。他の地区はその多くが開墾されています。農業用の処理システム不十分と考えられますが、しかし、水質にも大きな影響を与えている（流去です。そしてそれは開墾が大規模になればなるほど、密集すればするほど大きくなります。

ハンリー

この地域の地質資料に気づかれたことはおありですか。

バーノバ

伐採です。最近ほりりましたが、土地を売りたいのためにこぞって金を切り倒した。伐採するといきなり見栄えのいい資産になるというが勘い込みですが、私赤ツネといった小動物やその他の動物の生息地が広範囲に奪われ、伐採された空は、とてつもない動物の生息地の消滅です。この消滅が繰り返れば、キツネは行き場が車に轢かれるのをよく見かけるようになります。あちこちで車に轢かれるのです。

CODES1

水質  
環境変化  
動物の生息地

# NVIVO を使ってみよう

## Step 1-1 myNVivo のアカウント作成



Sign in with your email address

メールアドレス

Next

サインインしたままにする

アカウントをお持ちではない場合は? [今すぐサインアップ](#)

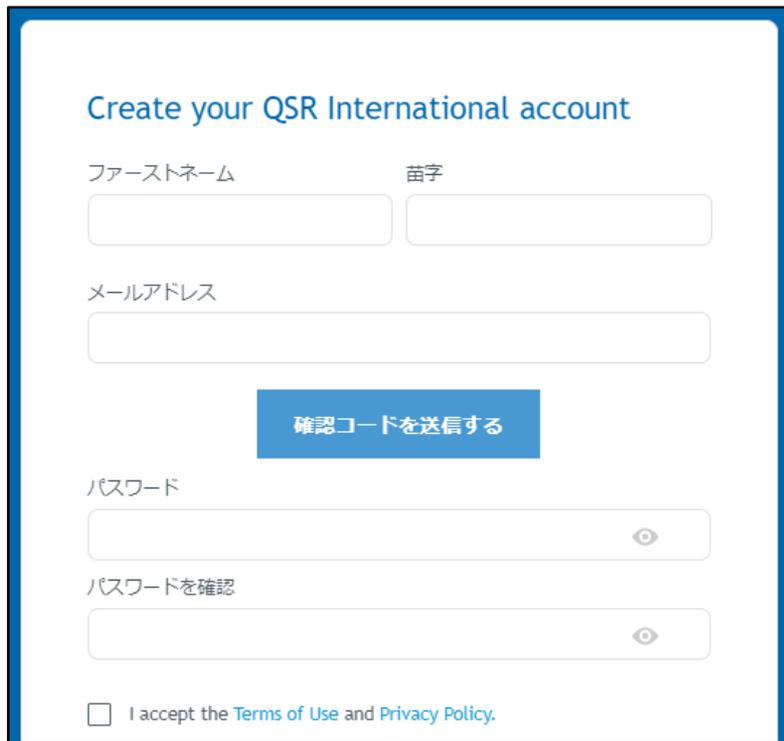
NVivo をご利用になるには開発元のポータルサイト「myNVivo」のアカウントを作成する必要があります。

myNVivo のアカウントをお持ちでない場合は、下記 URL にアクセスし、「今すぐサインアップ」からアカウントを登録してください。

<https://portal.mynvivo.com/>

※ こちらで設定したアカウントは今後 NVivo をご利用になる上で継続してご利用いただくこととなります。ご登録いただきましたアカウント情報は大切に保管してください。

## Step 1-2 myNVivo のアカウント作成



Create your QSR International account

ファーストネーム  苗字

メールアドレス

[確認コードを送信する](#)

パスワード

パスワードを確認

I accept the [Terms of Use](#) and [Privacy Policy](#).

次の画面で必要事項を入力し、[確認コードを送信する] をクリックしてください。確認コードが記載されたメールが届きますので、表示される [検証コード] 入力欄に送られてきたコードを入力し、[メールを検証する] をクリックしてください。

続いてパスワードを入力し、下記にチェックを入れて「アカウントを作成する」をクリックしてください。

- I accept the Terms of Use and Privacy Policy.

※ 氏名は半角ローマ字でご入力いただきますようお願いいたします。

※ パスワードの設定は下記の条件があります。

- 8文字以上
- 下記のうち、3種類以上の文字を使用（半角入力）
  - 小文字 (a-z)
  - 大文字 (A-Z)
  - 数字 (0-9)
  - 特殊文字 (例： ! @ # \$ % ^ & \* など)

※ 正規ライセンスをご購入の方はご注文時にご連絡いただいたメールアドレスでご登録いただく必要があります。

※ 開発元がライセンスを付与する際にアカウントが作成される場合があります。「指定された電子メールを持つユーザーはすでに存在します。」と表示された場合は「Back to login」からログイン画面に戻り、メールアドレスを入力して「Next」をクリックしたあと「パスワードを忘れた場合」からパスワードの再設定を行い、ログインしてください。

(参考)

## NVivo 14日間のトライアル申請

### NVivo セットアップを完了

業界

顧客タイプ

国

州

- 購入を確認すると、QSRの利用規約とプライバシーポリシーに同意したことになります
- はい！ 開始方法、ヒントとヒント、定性的データ分析に関するベストプラクティスの記事など、NVivoについて詳しく知りたいと思います。

サインアップを完了

※ **NVivo ライセンスをご購入いただいた方は本ページの操作は不要です。次のページに進んでください。**

myNVivo Portal にログイン後、続いて表示される画面にて各回答項目に回答します。

「購入を確認すると、QSRの利用規約とプライバシーポリシーに同意したことになります」にチェックを入れ、[サインアップを完了] をクリック。

※ 一つ下のチェックボックスにチェックを入れるかは任意です。

※ **トライアルの申し込みは 1アカウントにつき 1回のみとなります。予めご了承ください。**

## Step 2 NVivo インストーラーのダウンロード

下記の URL から、ご利用の OS のインストーラーをダウンロードしてください。

### ● NVivo for Mac

<https://download.qsrinternational.com/Software/NVivoforMac/NVivo.dmg>

### ● NVivo for Winows

<https://download.qsrinternational.com/Software/NVivo/NVivo.x64.exe>

※ 14日間のトライアルを行う場合は前のページでご紹介している  
「(参考) NVivo 14日間のトライアル申請」を必ず行ってください。

※ Windows のインストール手順・基本操作の確認は Windows 用のクイックスタートガイドを  
ご参照ください。

## Step 3-1 NVivo をインストール



NVivo for Mac は macOS 10.13 High Sierra  
以降の OS でのみご利用いただけます。お使いの  
PC の OS を予めご確認ください。

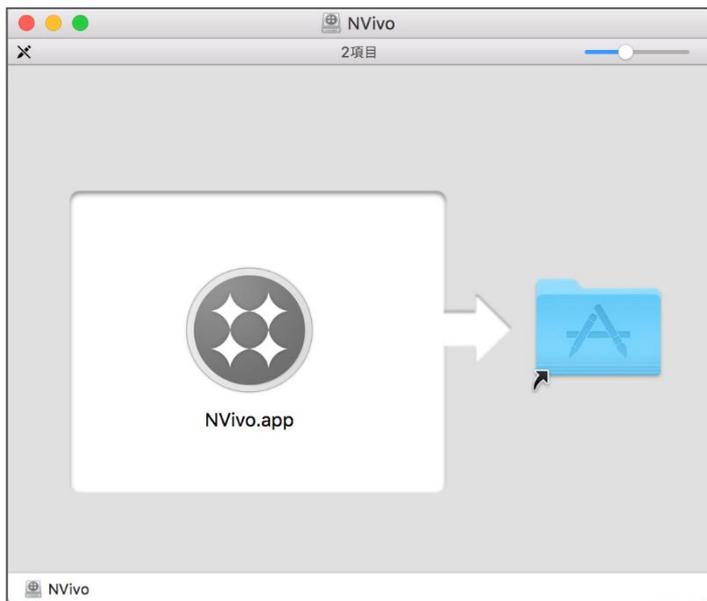
パソコンの画面左上のアップルマークをクリック  
→ [このMacについて] で表示される画面にて  
ご利用の OS を確認することが可能です。

確認が完了しましたら、インストーラーをダブル  
クリックしてインストールを開始します。



NVivo.dmg

## Step 3-2 NVivo をインストール



左図の画面が表示されるので、NVivo.app のアイコンを右側のアプリケーションフォルダにドラッグ&ドロップします。

→ プログラムのコピーが実行されます。

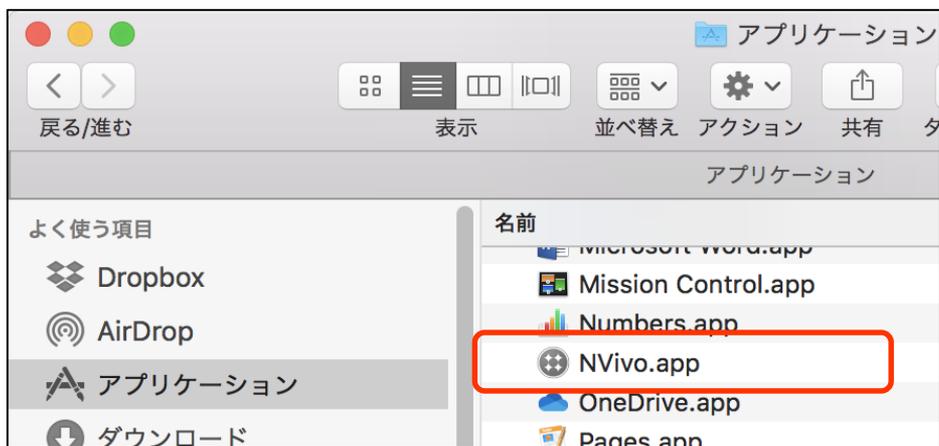
コピーが完了しましたら、Finder でアプリケーションフォルダを開いてください。

[NVivo.app] がコピーされているので、ダブルクリックなどで開きます。

※ インターネットからダウンロードしたファイルを開いていいのかわ確認する画面が表示された場合は [開く] をクリックしてください。

※ パソコンのセキュリティ設定によっては、パソコンに変更を加えることに対する許可を求める画面が表示されます。パソコン起動時に入力するのと同じユーザー名・パスワードを入力して [OK] をクリックしてください。

※myNVivo アカウントではない点にご注意ください。



## Step 4-1 NVivo をアクティベート

※トライアルをご利用の場合は P.11 の「NVivoトライアルをアクティベート」をご参照ください。



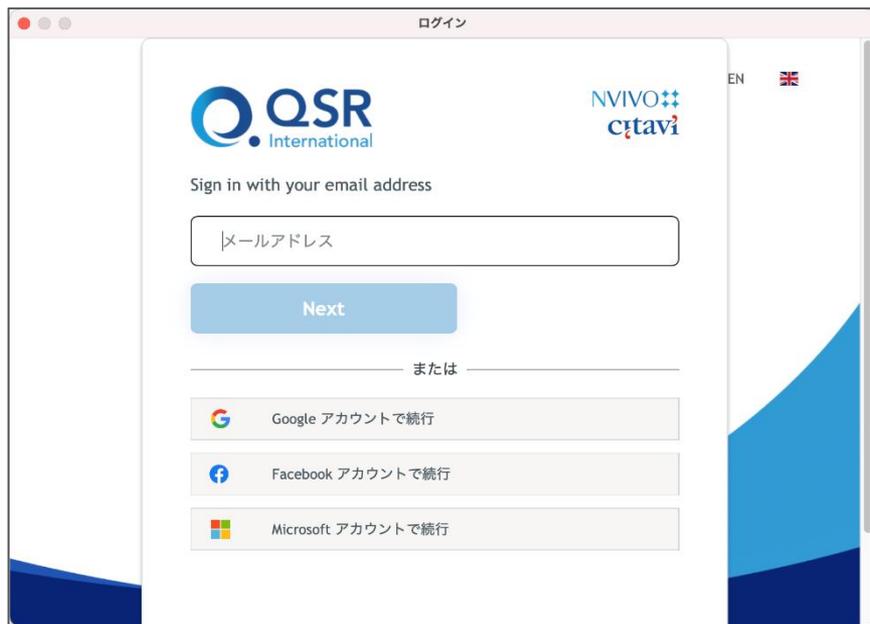
**アクティベート**とはインストールした NVivo にライセンス認証を実行し、実際に使用可能にする操作です。

※ NVivo のアクティベートにはインターネット接続が必要です。

※ NVivo は、ライセンス利用規約上同時にアクティベート可能な端末数が限られています。（個人利用に限り 2台まで）

「NVivoをアクティブ化する」という画面が表示されます。[myNVivoにログイン] をクリックします。

## Step 4-2 NVivo をアクティベート



ログイン画面が表示されますので、myNVivo に登録したメールアドレスを入力し、[Next] をクリックします。続いてパスワードを入力する欄が表示されるので入力して、[Next] をクリックします。

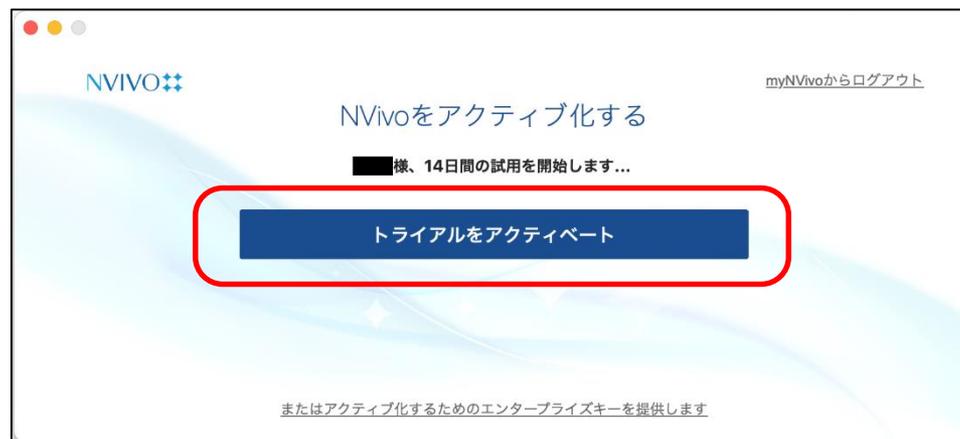
「NVivoをアクティブ化する」画面に戻るので、[myNVivoでアクティベート] をクリック

「NVivo ライセンスはアクティベートされています」と表示されたらアクティベート完了です。[OK] をクリックすると NVivo のスタート画面が表示されます。



## (参考) NVivo トライアルをアクティベート

※正規ライセンスをご利用の場合は P.9 の「NVivo をアクティベート」をご参照ください。



**アクティベート**とは、インストールした NVivo にライセンス認証を行い、実際に使用可能にする操作です。

※ NVivo のアクティベートにはインターネット接続が必要です。

※ NVivo は、ライセンス利用規約上同時にアクティベート可能な端末数が限られています。（個人利用に限り2台まで）

トライアルも [myNVivoにログイン] からアクティベートを行います。クリックし、myNVivo に登録したメールアドレスとパスワードでログインしてください。

すると、[トライアルをアクティベート] が表示されるので、それをクリックします。

※ myNVivo のアカウントでトライアルの申請（P.5）を行っていないとアクティベートできません。必ず申請を行ってからアクティベートを行ってください。

## (参考) NVivo をディアクティベート (PC 交換時など)



※ トライアルはディアクティベートできません。

※ こちらの操作は、必ず **NVivo をアンインストールする前** **に行ってください。**

NVivo は、ライセンス利用規約上同時にアクティベート可能な端末数が限られています。(個人利用に限り2台まで)

ご利用の PC を交換するなどの理由でパソコン間で NVivo を入れ替える場合、あらかじめアクティベーションを解除(ディアクティベート)することで、新しい PC でもご利用いただけるようになります。

ディアクティベートする場合、NVivo を起動し、プロジェクトを開いていない状態でメニューバーの [NVivo] をクリックし、[ライセンス設定] → [ディアクティベート] を選択します。

その PC で NVivo を使用できなくなる代わりに、新しい PC でアクティベートできるようになります。

※ アクティベートとディアクティベートを短期間に何度も繰り返すとライセンスの不正使用(3台以上での利用)と判断され、ライセンスがロックされてアクティベートできなくなることがあります。ご注意ください。

## Step 5-1 プロジェクトの作成と保存

### + 新規プロジェクトを作成



※ [プロジェクトを閉じるときに変更を自動的に保存します] にチェックを入れておくと、その通りの設定にできます。

NVivo に取り込んだ様々なファイルや行った分析結果は基本 1つのファイルに保存されます。NVivo ではそのファイルを「**プロジェクト**」と呼びます。

NVivo を使い始めるために、まずはこのプロジェクトを作成しましょう。

NVivo のスタート画面で

[新規プロジェクトを作成] をクリックします。

[名前] にプロジェクト名、[説明] にプロジェクトの説明(任意)を入力します。

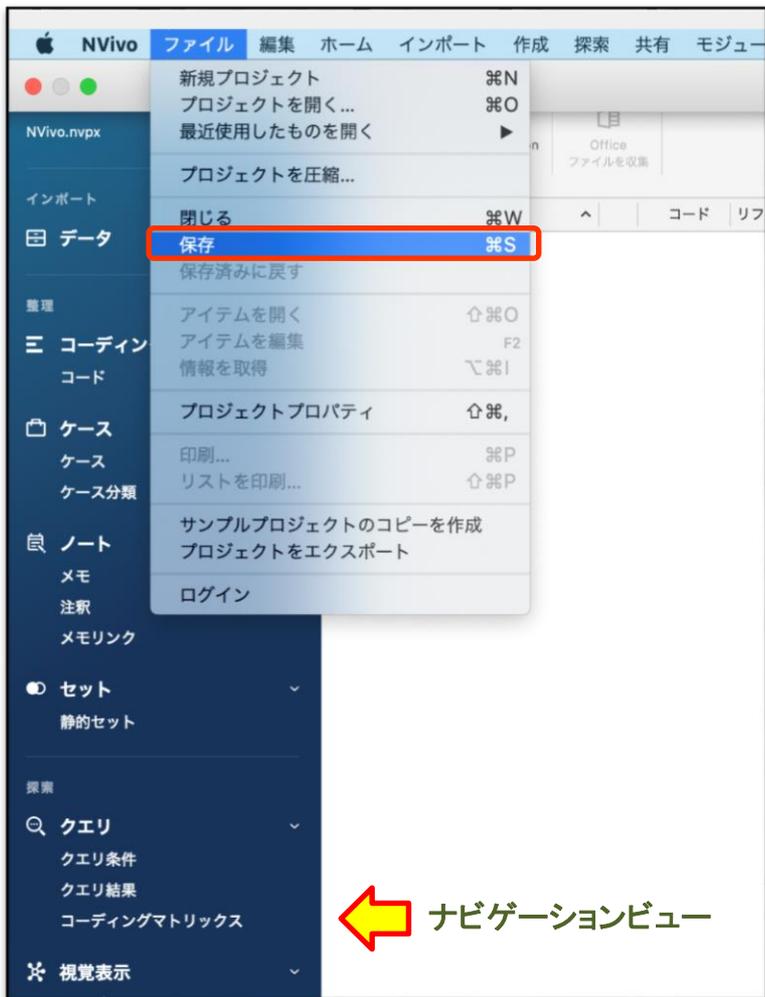
[場所] のプルダウンからプロジェクトファイルの保存場所を指定できます。

※ オンラインストレージや外部記憶媒体への保存はお控えください。

[テキストのコンテンツの言語] のプルダウンにて、分析の際に使用する言語を選択します。(作成後も設定変更可能)

[プロジェクトを作成] をクリックします。

## Step 5-2 プロジェクトの作成と保存



空のプロジェクトが作成されます。

これからこのプロジェクトに様々なデータを取り込み、分析を行いきましょう。

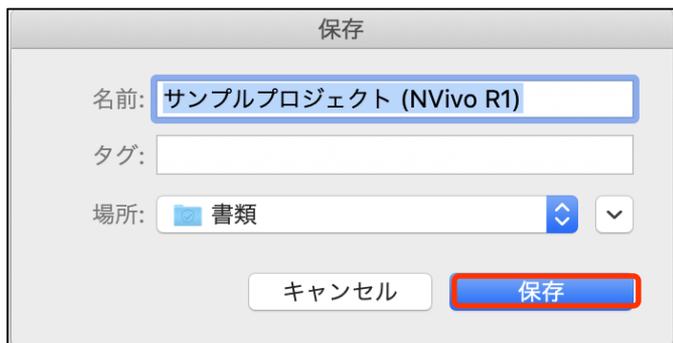
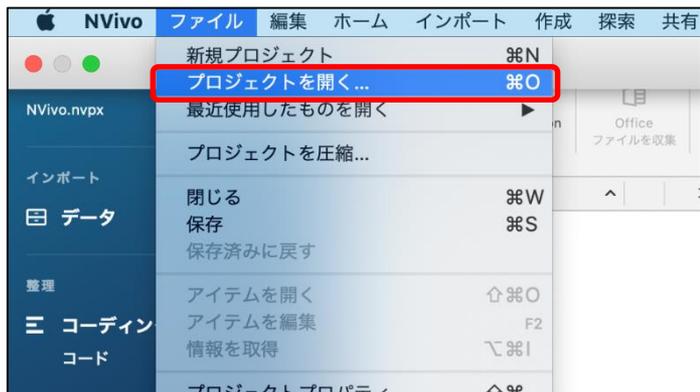
※ NVivo は新規プロジェクト作成時に、メニューやナビゲーションビューの項目の解説を行う「ツアー」が表示されます。よろしければ一通りご参照ください。

※ 「ツアー」はメニューバーの [ヘルプ] → [ツアー] から再表示可能です。

データの取り込みやコーディング、メモの編集などを行った後は、メニューバーの [ファイル] → [保存] を選択すると作業内容を保存できます。

※ こまめに保存することをおすすめします。

## (参考) 過去バージョンで作成したファイルを開く



過去バージョンの NVivo で作成したプロジェクトは、変換を行うことで、続きから編集することができます。

NVivo を起動後、プロジェクトを開いていない状態でメニューバーの [ファイル] をクリックし、[プロジェクトを開く] を選択。

変換したいプロジェクトファイルを開くと、「プロジェクトをアップグレード」画面が表示されます。[プロジェクトをアップグレードして開く] を選択すると、変換後のファイル名と保存場所を設定する画面が表示されます。設定後、[保存] ボタンをクリックすると、データが変換され、変換後のプロジェクトが開きます。

※ 以降、行った操作は変換後のデータに保存されます。  
変換前のデータは削除していただいても構いません。

※ ファイル名と保存場所を指定しなかった場合、変換後のファイルは「元のファイル名」(NVivo R1).nvpx」の名前で元ファイルと同じ場所に保存されます。

## Step 6-1 データのインポート①



NVivo に取り込むデータのうち、Excel や他の統計分析ソフト、文献管理ソフト**以外**の主なデータは「ファイル」のサブメニューから取り込みます。

ここでは Microsoft Word で作成されたファイルを取り込み、NVivo のソースデータとして扱えるようにしてみましよう。

[インポート] リボンをクリックし、[ファイル] → [ドキュメント] をクリックします。

ファイル選択ウィンドウが出現するので、取り込みたいファイルを選択して [インポート] をクリックします。

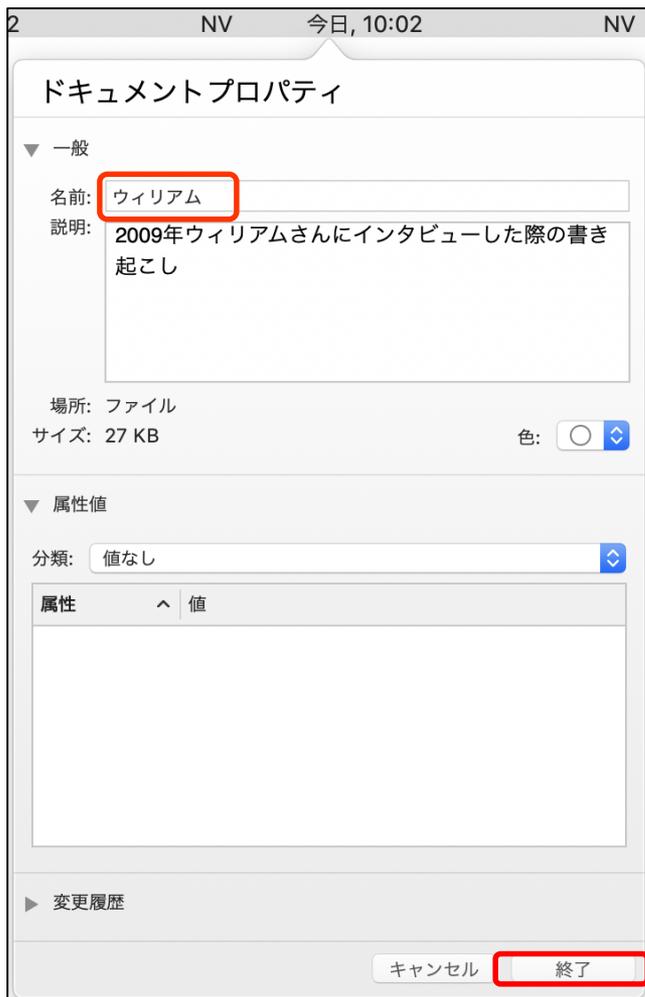
※ 複数のファイルを一度に取り込むことも可能です。

command キーを押下しながらクリックすると、複数のファイルを一度に選択できます。

※ [ファイル] から取り込み可能なファイル形式：文書ファイル(ドキュメント)、PDF、画像、音声、動画、など。



## Step 6-2 データのインポート①



ドキュメントプロパティ

▼ 一般

名前: **ウィリアム**

説明: 2009年ウィリアムさんにインタビューした際の書き起こし

場所: ファイル  
サイズ: 27 KB 色:

▼ 属性値

分類: 値なし

属性	値
----	---

▶ 変更履歴

キャンセル **終了**

取り込むデータのプロパティ画面が出現します。

[名前] 欄にNVivo内での表示名

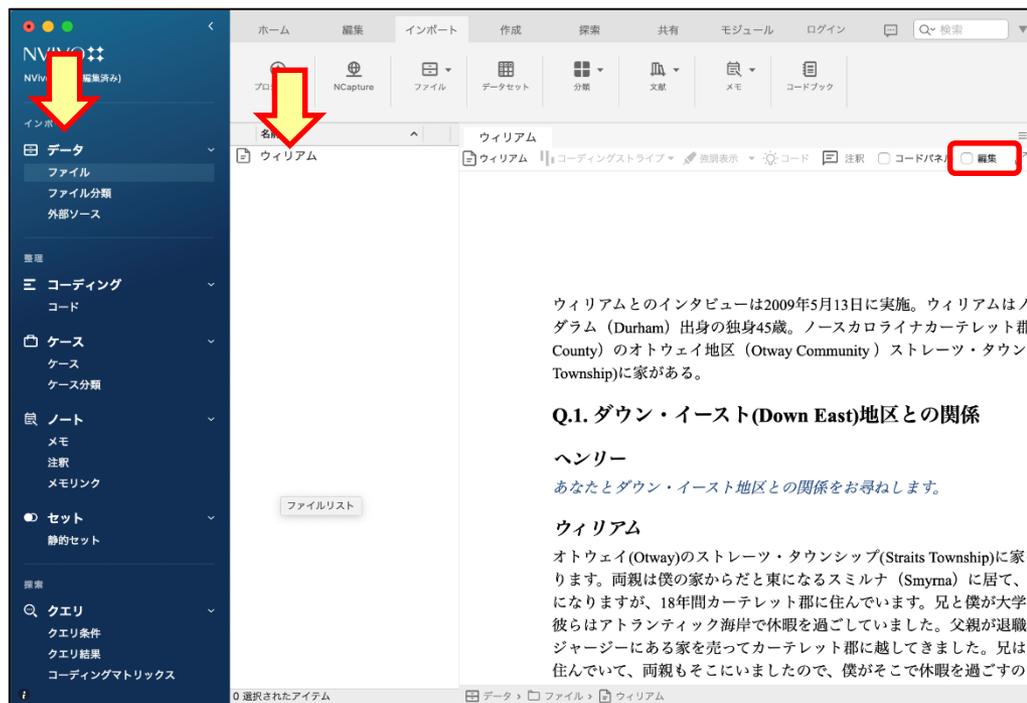
[説明] 欄にデータの説明 (任意) を入力し、

[終了]をクリックします。

※ 複数のデータをまとめてインポートした場合はプロパティ画面は出現しません。NVivo 内に取り込まれたデータを右クリックし、[情報を取得] を選択することで個別にプロパティ画面を表示させることができます。

※マウスに右クリックがない場合は、control キーを押しながらクリック

## Step 6-3 データのインポート①

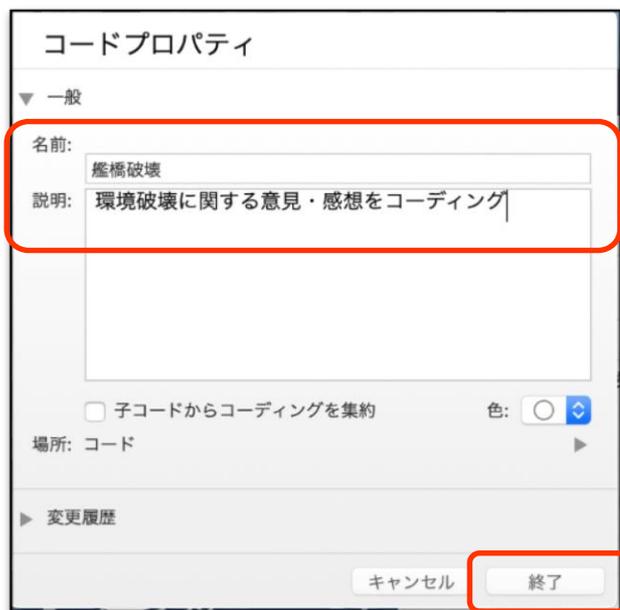


ファイルがソースデータとして取り込まれ、「ファイル」の中に保存されました。データをダブルクリックすると NVivo 内で閲覧・編集することも可能です。

編集を行う際は [編集] のチェックボックスにチェックを入れる必要があります。

※ 初期設定では、NVivo に取り込んだファイルはプロジェクトファイル内にコピーが埋め込まれるため、NVivo に取り込んだデータを編集しても**取り込む前の原本ファイルには変更が反映されません。**

## Step 7-1 データを考察する①：コードの作成



NVivo は、取り込まれた様々なデータから重要な部分を自分自身の視点でまとめ、分かりやすく整理することができます。

各データ内で、自身が設定したトピックに関する部分（文章や画像の一部分など）を格納しておく資料ケースのようなものを「コード」といいます。

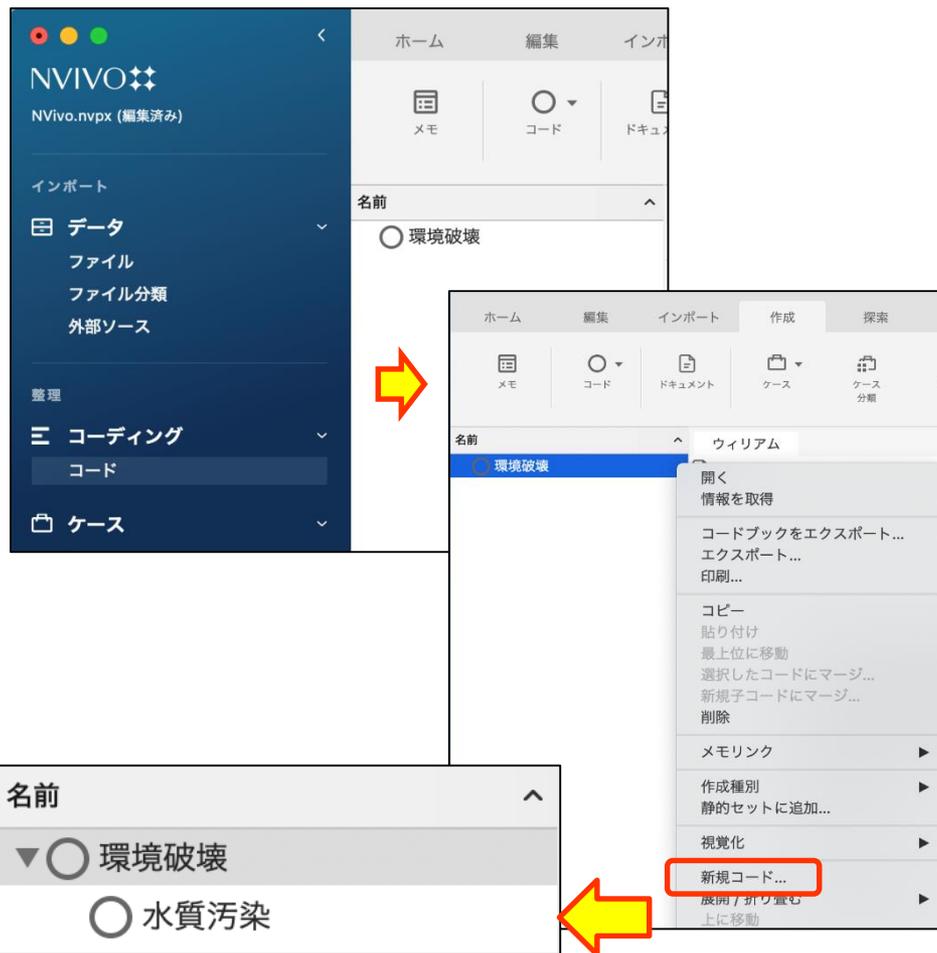
取り込んだデータから必要な情報を格納するため、コードを作成しましょう。

[作成] リボンをクリックし、[コード] → [新規コード] をクリックします。

[名前] 欄にコード名、[説明] 欄にはコードの説明（任意）を入力し、[終了] をクリックします。

※ 過去のバージョンでは「コード」のことを「ノード」と呼んでいました。呼称が変更されていますのでご注意ください。

## Step 7-2 データを考察する①：コードの作成



コードが作成されます。

ナビゲーションビューの [コード] をクリックすると作成したコードが表示されます。

また、コードを階層化することも可能です。

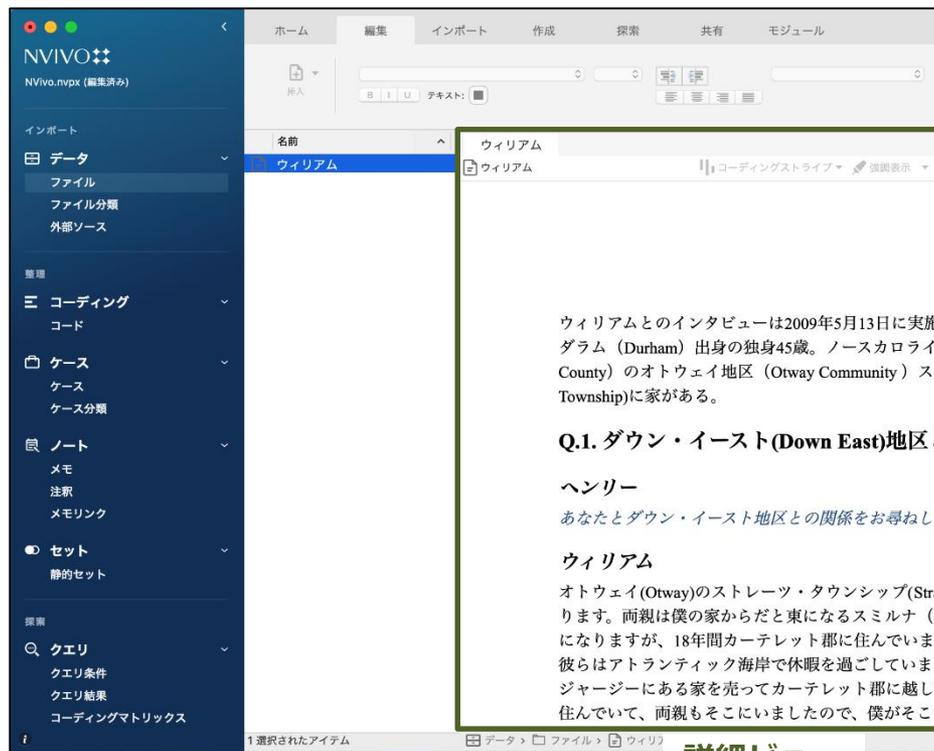
作成したコードの上で右クリックし、[新規コード] を選択して新しくコードを作成すると一つ下の階層に新しいコードが作成されます。

※ マウスに右クリックがない場合は、control キーを押下しながらクリック

※ 作成したコードをドラッグ&ドロップで別のコードの上に落とす方法でも階層化できます。

※ 階層化の深さに制限はありませんが、PC のパフォーマンスに影響を及ぼす場合があるため、7階層までの運用をおすすめします。

## Step 8-1 データを考察する②：コーディング



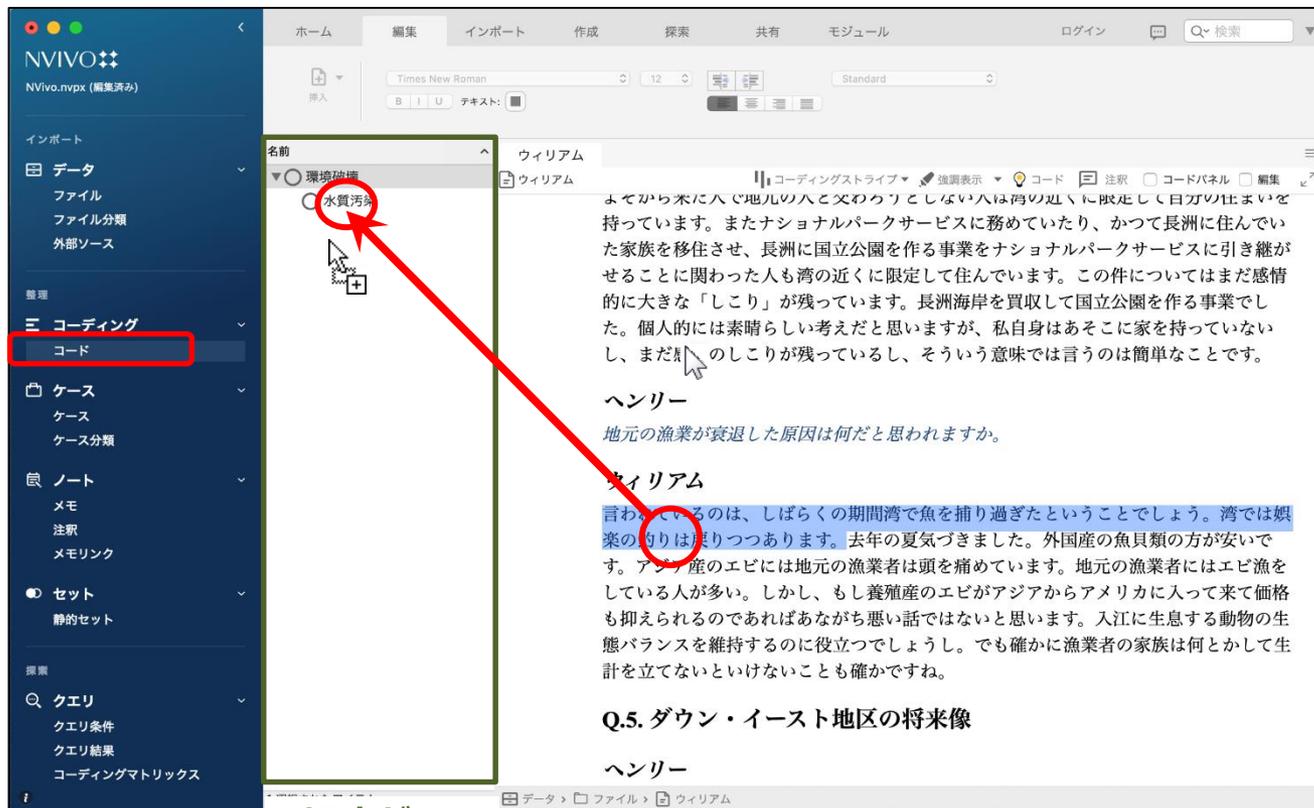
分析中の資料で重要な部分があった場合、紙で作業をしていたときはマーカーを引く・付箋を貼る・ハサミで切ってスクラップ（カード）にする・・・など様々な方法で整理していたと思いますが、NVivo では簡単な操作で元データを損なわずに情報を整理することができます。

NVivo に取り込んだソースデータから重要な情報を整理することを「**コーディング**」といいます。基本的にはソースデータからコードにコーディングを行います。

ここでは取り込んだドキュメントの一文をコーディングしてみましょう。

コーディングしたいドキュメントをソースデータの中からダブルクリックすると、詳細ビューが開きます。

## Step 8-2 データを考察する②：コーディング



リストビュー

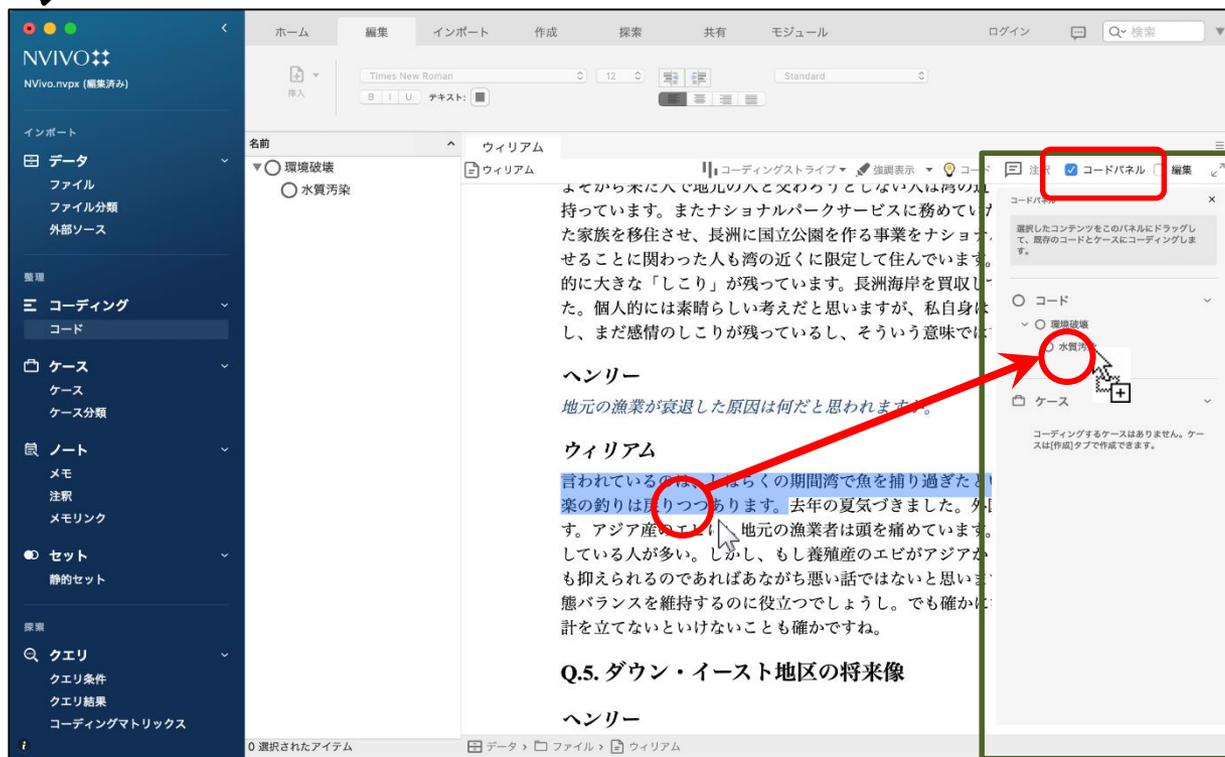
詳細ビュー内で重要な文章を見つけたら、マウスでクリック&ドラッグして選択します。

画面左のナビゲーションビューで [コード] を選択すると作成したコード一覧がリストビューに表示されるので、選択した文章を格納したいコードにドラッグ&ドロップします。

## Step 8-3 データを考察する②：コーディング



詳細ビュー内にコードパネルを表示させてコーディングすることが可能になりました！



コードパネル

詳細ビュー上方の [コードパネル] にチェックを入れると、詳細ビューの右側にコード一覧が表示されます。選択した文章を格納したいコードパネル上のコードにドラッグ&ドロップすることコーディングできます。

リストビューを切り替える手間が省けるので便利です。

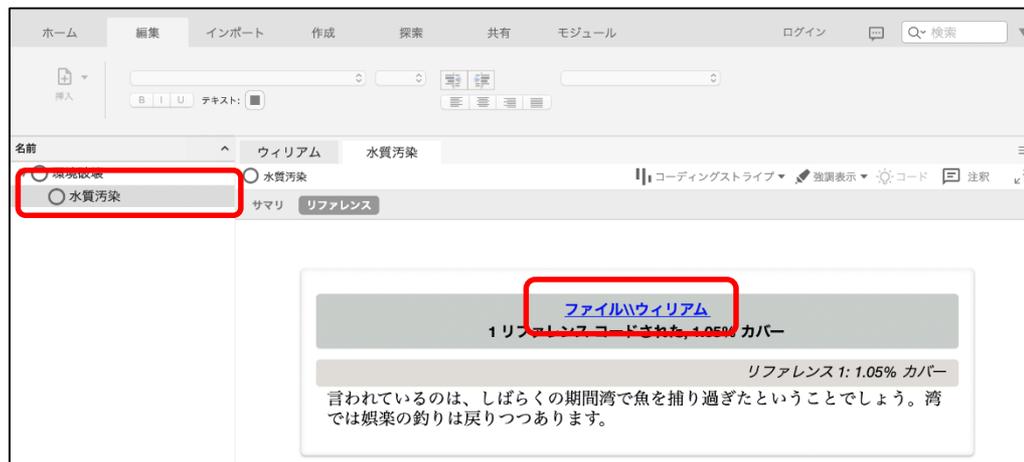
※ 詳細ビューにドキュメントファイル以外を表示している状態ではコードパネルを表示することはできません。予めご了承ください。

## Step 8-4 データを考察する②：コーディング



コーディングが完了すると、ポップアップが表示されます。

リストビューにコードを表示させ、内容を表示したいコードをダブルクリックすると、詳細ビューに当該コードにコーディングされているデータが一覧表示されます。



また、コーディングされている内容の上方に記載されている青いリンクをクリックするとコーディングを行ったソースデータを開くことができます。文章の前後や元データ全体を簡単に読み返すことができます。

- ※ コードパネルからはコードを開くことはできません。
- ※ PDF やメモなどのコーディングも同様の操作で行うことが可能です。

特定のトピックや気づきに基づいてコードを作り、情報を集約していくことで自分だけのデータベースを作りましょう。

## Step 8-5 データを考察する②：コーディング

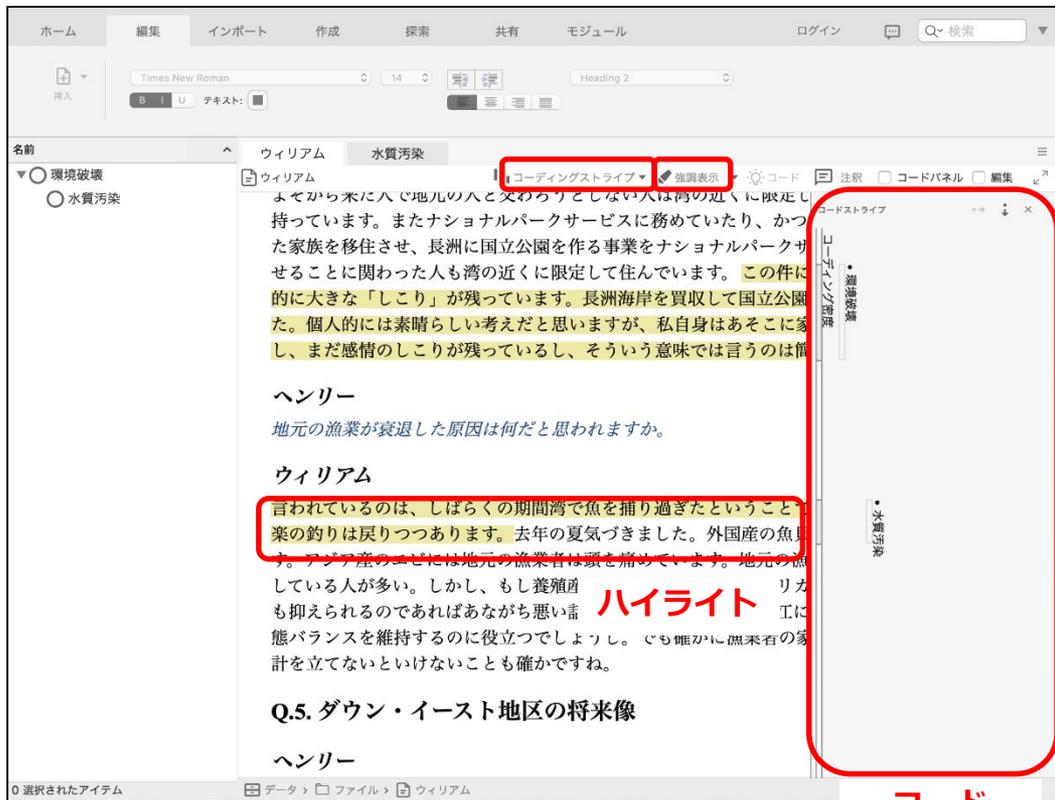
ソースデータを閲覧しているとき、既にコーディングしてある箇所にも色を付け、視覚的に分かりやすく表示することも可能です。

ソースデータをダブルクリックして詳細ビューを表示した後、詳細ビュー上方のメニューで設定します。

- コードストライプ：文中のどこが、どのコードにコーディングされているかを詳細ビューの右側に表示します。

- 強調表示：詳細ビュー内でコーディングされている箇所がハイライト表示されます。

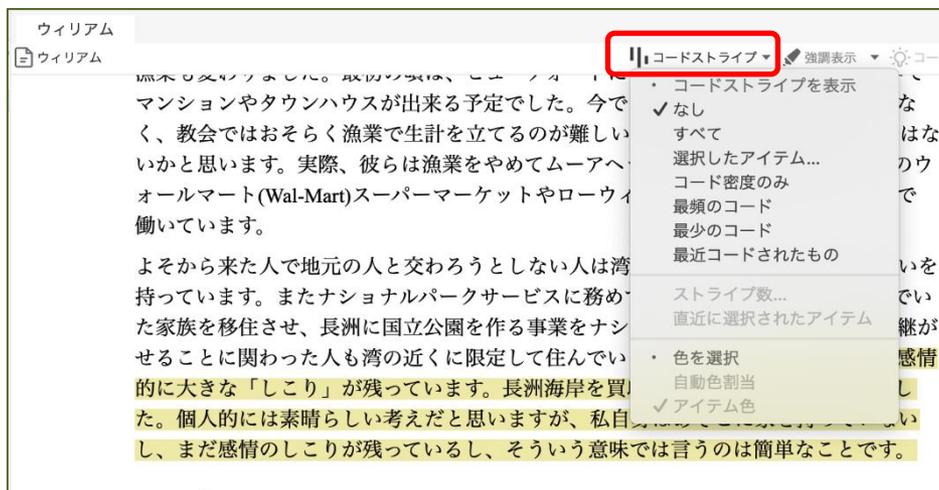
※ 強調表示を設定しなくても、コーディングストライプ内でコーディング箇所を示すバーをクリックすると該当箇所がハイライトされます。



コード  
ストライプ

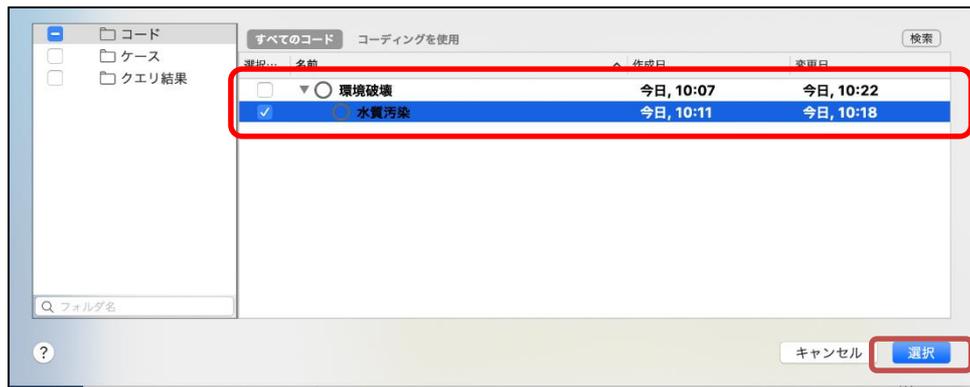
ハイライト

## Step 9-1 データを考察する③：コードストライプの設定



コードストライプは、特定の要素へのコーディングのみを選択して表示することも可能です。

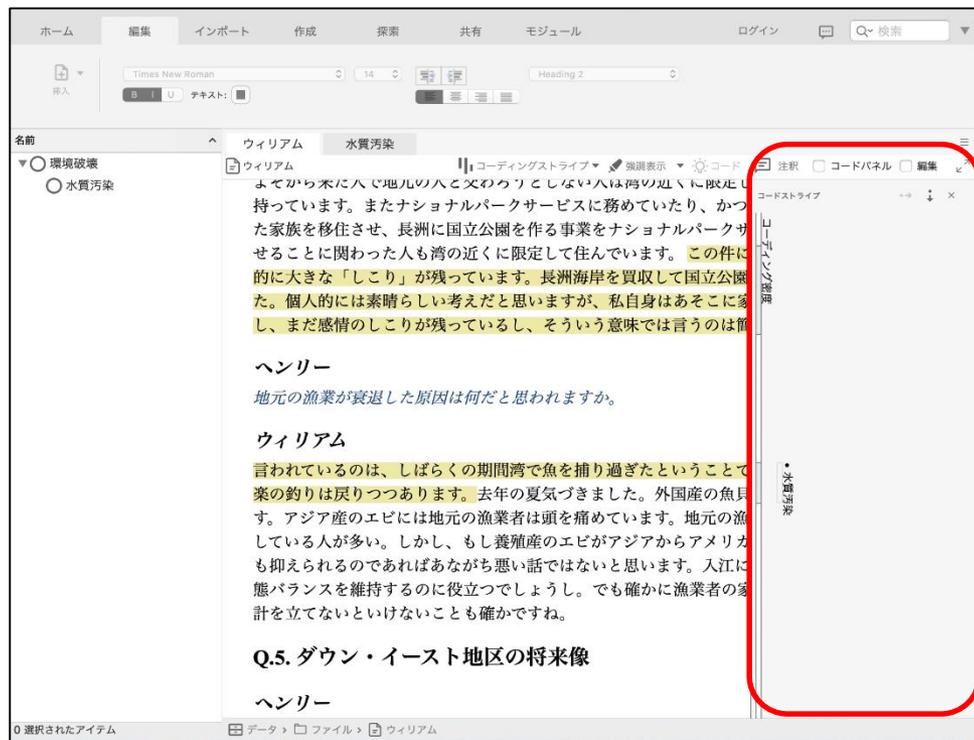
コードやソースデータを開くと詳細ビュー上方にメニュー ([コードストライプ] や [強調表示]) が表示されます。[コードストライプ] → [選択したアイテム] をクリックします。



コードストライプを表示する要素を選択する画面が出現します。コード・ケースなど、コードストライプで表示したい要素を選択し、[選択] をクリックします。

※ データを階層化している場合、要素を選択する画面にて下の階層が隠れた状態で表示されることがあります。上位階層左の [▶] をクリックすると下の階層を表示できます。

## Step 9-2 データを考察する③：コードストライプの設定



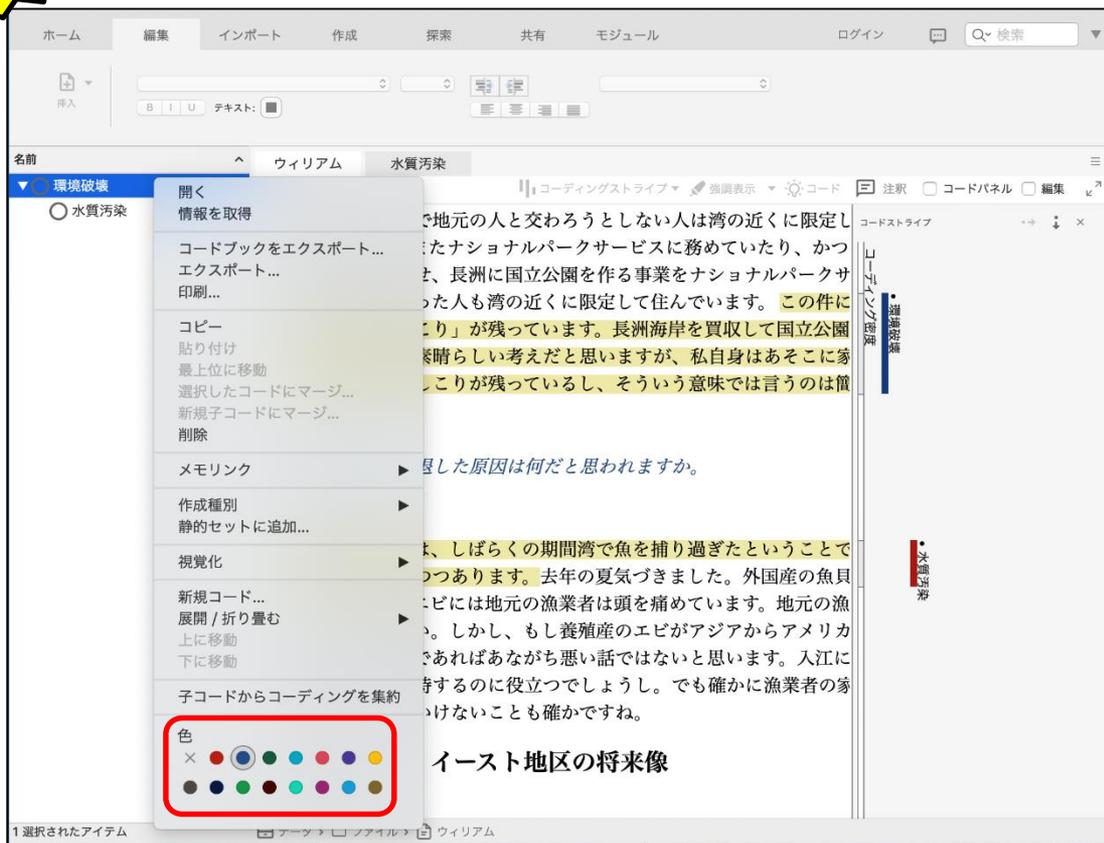
指定した要素のみのコーディングストライプが表示されました。

別の要素を選択し直すときは、もう一度 [コードストライプ] → [選択したアイテム] をクリックします。

## Step 9-3 データを考察する③：コードストライプの設定

New

ハイライトの色を、コードに設定した色で表示することができるようになりました！



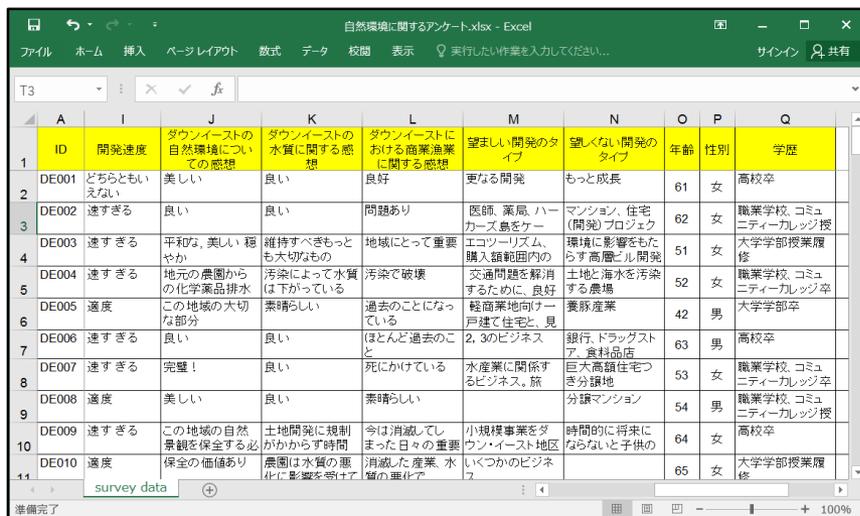
リストビューにコード一覧を表示させ、コードを右クリックして [色] の項目から色を選択できます。

選択した色はコードに設定され、コードストライプ上の表示も選択した色に変更されます。

コードストライプ上でコーディングされていることを示すバーをクリックすると、そのコードにコーディングされているすべての箇所がその色でハイライトされます。

※ 色は15種類です。同じ色を複数のコードに設定した場合は、コーディングストライプでも同じ色が使用されます。

## Step 10-1 データのインポート② : Excel シート編



ID	開発速度	ダウンイーストの自然環境についての感想	ダウンイーストの水質に関する感想	ダウンイーストにおける商業漁業に関する感想	望ましい開発のタイプ	望まない開発のタイプ	年齢	性別	学歴
DE001	どちらともいえない	美しい	良い	良好	更なる開発	もっと成長	61	女	高校卒
DE002	速すぎる	良い	良い	問題あり	医師、薫風、ハーカース島をテーマ	マンション、住宅（開発）プロジェクト	62	女	職業学校、コミュニティカレッジ校
DE003	速すぎる	平和な、美しい穏やか	維持すべきもっとも大切なもの	地域にとって重要	エコツーリズム、購入額範囲内の	環境に影響をもたらさず高層ビル開発	51	女	大学学部授業履修
DE004	速すぎる	地元の農園からの化学薬品排水	汚染によって水質は下がっている	汚染で破壊	交通問題を解消するために、良好	土地と海水を汚染する農場	52	女	職業学校、コミュニティカレッジ卒
DE005	適度	この地域の大切な部分	素晴らしい	過去のことになっている	軽商業地向けに戸建て住宅と、見	養豚産業	42	男	大学学部卒
DE006	速すぎる	良い	良い	ほとんど過去のこと	2、3のビジネス	銀行、ドラッグストア、食料品店	63	男	高校卒
DE007	速すぎる	完璧！	良い	死にかけている	水産業に関係するビジネス、旅	巨大高層住宅つき分譲地	53	女	職業学校、コミュニティカレッジ卒
DE008	適度	美しい	良い	素晴らしい		分譲マンション	54	男	職業学校、コミュニティカレッジ校
DE009	速すぎる	この地域の自然景観を保全する必要がある	土地開発に規制がかからず時間	今は消滅してしまっただけの重要な	小規模事業をダウンイースト地区	時間的に将来にたならないと子供の	64	女	高校卒
DE010	適度	保全の価値あり	農園は水質の悪化に影響を及ぼさ	消滅した産業、水質の悪化			65	女	大学学部授業履修

アンケート結果を Microsoft Excel などのスプレッドシートにまとめておけば、NVivo に取り込み、内容を分析することが可能です。

まずアンケートのデータを用意します。

※ 取り込み可能なファイル形式 :

.xls、.xlsx

※ 取り込み可能な外部サービス :

Qualtrics、SurveyMonkey

設問をあらかじめ1行目に入れておくと後で自動認識させることができるので便利です。



準備ができれば**必ずファイル**を閉じ、[インポート] リボンの [データセット] をクリックします。

## Step 10-2 データのインポート② : Excel シート編



データ選択画面が出現するので、取り込みたいファイルを選び [開く] をクリックします。

データセットのインポートアシスタント画面が表示されます。



Excel シートの内容が表示されるので、正しく表示されているか確認します。

※ こちらの画面で表示されるデータは上から 24 番目までのデータのみです。実際に取り込むと他のデータも取り込まれますので、ご安心ください。

確認ができましたら [次] をクリック

## Step 10-3 データのインポート② : Excel シート編

データセットのインポートアシスタント - ステップ 3 / 5

NVivo でのデータの日付、時刻および数値の解釈方法を指定できます。

時刻の区切り文字:

日付の区切り文字:

日付フォーマット:   4桁の年

例: 05/08/2020 10:31:26

小数点記号:

NVivo では列見出しをデータシートのフィールド名として使用できます。1行目に列見出しを含めますか？

最初の行にはフィールド名が入っています

プレビュー

ID	返信日	郡区名	地域名	ダウンイストにおける世代	商業漁業
DE001	2008/12/15	ストレイツ	ストレイツ	なし	0
DE002	2008/12/18	ハーカーズア...	ハーカーズア...	3世代以上	0
DE003	2008/12/12	マーシャルバ...	マーシャルバ...	3世代以上	0
DE004	2008/12/17	スムリナ	ウィリントン	3世代以上	0
DE005	2008/12/05	ストレイツ	グロスター	1世代	0
DE006	2008/12/08	ストレイツ	ペティ	3世代以上	0

? キャンセル 戻る **次**

次の画面では時刻や日付の区切り文字、日付の記載順などを設定します。

- [日付フォーマット]: 回答の中に日付が入っている場合、記載されている順番を指定します。  
(D=日、M=月、Y=年)
- [4桁の年]: 西暦を4桁で入力している場合はチェックを入れます。下2桁で入力している場合はチェックを外します。
- [最初の行にはフィールド名が入っています]: Excelの1行目に見出しを入れている場合はチェックを入れます。1行目からアンケートの回答が始まっている場合はチェックを外します。

設定が完了したら [次] をクリックします。

## Step 10-4 データのインポート② : Excel シート編

データセットのインポートアシスタント - ステップ 4 / 5

インポートする各フィールドの情報を指定できます。下のデータプレビュー領域のフィールドを選択してください。後で [フィールドオプション] 領域でフィールド情報を変更できます。

フィールド選択:

プレビュー

ID (テキスト)	返信日 (テキスト)	郡区名 (テキスト)	地域名 (テキスト)	ダウンリストにおける世代 (テキスト)	商業漁業 (整数)
DE001	2008/12/15	ストレイツ	ストレイツ	なし	0
DE002	2008/12/18	ハーカーズア...	ハーカーズア...	3世代以上	0
DE003	2008/12/12	マーシャルバ...	マーシャルバ...	3世代以上	0
DE004	2008/12/17	スムリナ	ウィリントン	3世代以上	0
DE005	2008/12/05	ストレイツ	グロスター	1世代	0
DE006	2008/12/08	ストレイツ	ベティ	3世代以上	0
DE007	2008/12/10	マーシャルバ...	マーシャルバ...	3世代以上	1
DE008	2008/12/08	ストレイツ	オトウェイ	1世代	1

フィールドオプション

フィールド名:   インポートフィールド

分析タイプ:

データタイプ:

取り込んだExcelシートの内容を、[分類フィールド]、[コード可能なフィールド] に振り分けます。設問ごとに指定する必要があります。

1. プレビュー画面で設定を変更したい列を選択
2. 画面下方の [フィールドオプション] でその設問の種類を編集します。
  - ・フィールド名：見出しの名前を設定
  - ・分析タイプ：[分類フィールド] か [コード可能なフィールド] かを選択。選択回答形式の設問は [分類フィールド]、自由回答形式の設問は [コード可能なフィールド] に設定することがおすすめです。
3. プレビュー画面で別の列を選択し、以下繰り返し。
  - ※ [インポートフィールド] のチェックをはずすと、その列のデータは取り込まれなくなります。

※ 上記いずれの選択も、インポート完了後に設定を変更することはできません。ご注意ください。

設定が完了したら [次へ] をクリックします。

## Step 10-5 データのインポート② : Excel シート編

データセットのインポートアシスタント - ステップ 5 / 5

アシスタントでデータをインポートするために必要な情報はこれですべてです。

名前:	アンケートデータ (Survey data_Japanese)
説明:	住民へのアンケート

? キャンセル 戻る **インポート**

最後に取り込むデータの名前と説明 (任意) を設定します。

設定が完了したら [インポート] をクリックします。

## Step 10-6 データのインポート② : Excel シート編



名前	ウィリアム	水質汚染	アンケート
アンケートデータ (Survey data_japanese)			
ダウニーストにお	調査結果	興味としての	興味とつながりのある取
なし	0	0	以前からなし
3世代以上	0	0	あり
3世代以上	1	1	今はないが以前はあり
3世代以上	0	0	以前からなし
1世代	0	0	以前からなし
3世代以上	0	0	以前からなし
3世代以上	1	1	あり



灰色背景は  
分類フィールドの列



白背景は  
コード可能なフィールドの列

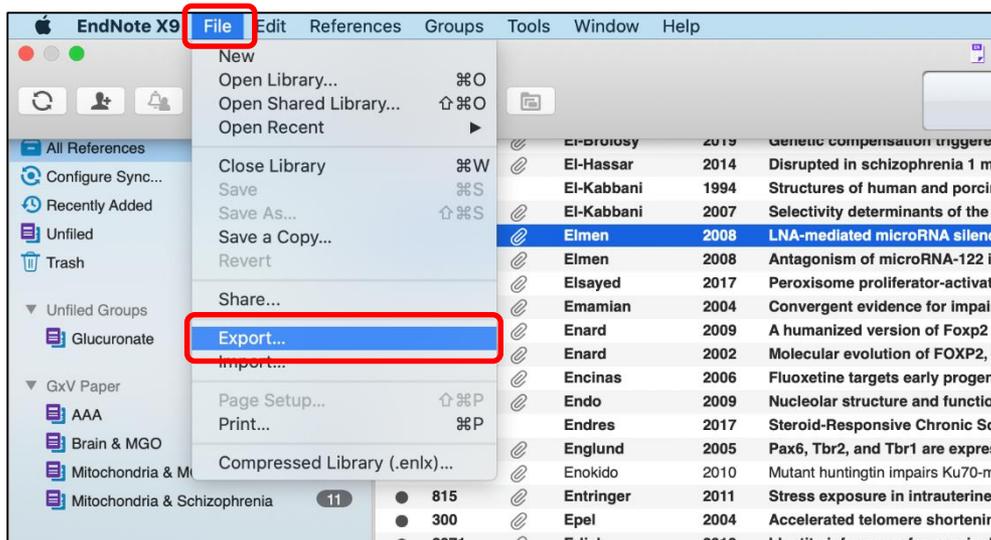
NVivo がアンケートを読み込み、処理が完了するとアンケートデータが取り込まれ、自動的に開かれます。

[分類フィールド] を選んだ列は背景が灰色で表示され、文字選択することができません。

[コード可能なフィールド] を選んだ列は背景が白く表示され、他のソースデータと同じようにコーディングを行うことが可能です。

※ ただし、内容の編集を行うことはできません。内容を変更する場合は大元の Excel ファイルで修正したあと、再度 NVivo に取り込み直す必要があります。（その場合コーディングなど、それまで行った操作は引き継がれません。ご注意ください）

## Step 11-1 データのインポート③ : EndNote 編



※こちらは EndNote X9 の画面です。

文献管理・論文作成支援ソフトウェア

『EndNote』を使用している場合、保存している文献情報と関連付けられているフルテキスト PDFなどを NVivo に取り込むことができます。

取り込んだ PDF などは他のソースデータと同様に扱うため、文献レビューに活用できます。

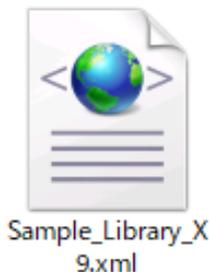
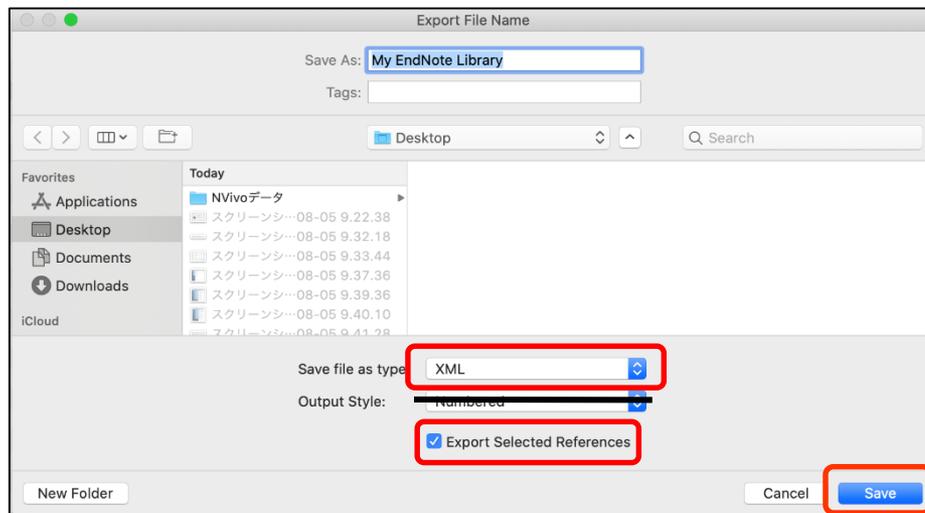
### ■ EndNote で行う操作

NVivo に取り込みたい文献情報が保存されている EndNote ライブラリを起動し、出力したい文献を選択してメニューバーの [File] → [Export] をクリックします。

※ ライブラリ内すべての文献を出力したい場合は文献を選択する必要はありません。

\*本章では EndNote X9 を使用しています。EndNote X9 は別途ご購入が必要です。

## Step 11-2 データのインポート③ : EndNote 編



※ XML ファイルのアイコンは、既定のプログラムとして登録されているアプリケーションのアイコンになります。無地の場合もあります。そのため、アイコンの種類は特に気になさなくて結構です。拡張子にご注目ください。

### ■ EndNote で行う操作 (続き)

出力ファイルを保存する画面が出現するので、わかりやすい保存場所・名前を設定し、  
[Save file as type] を [XML] に変更します。

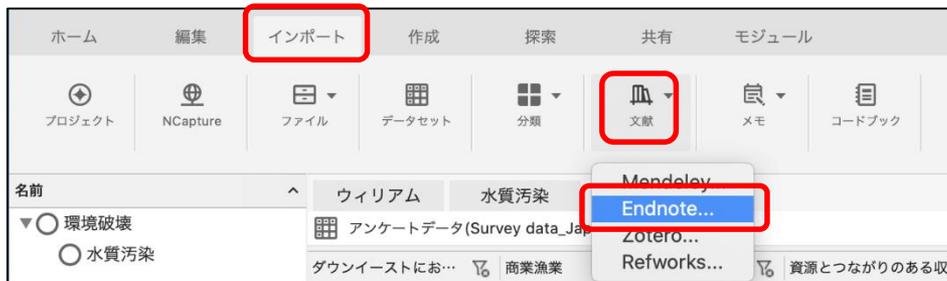
[Output style] は NVivo への出力に影響しないため、特に変更する必要はありません。

[Export Selected References] で出力対象の文献を変更できます。目的に応じて選択してください。

- チェックあり…事前に選択していたレコードのみ
- チェックなし…ライブラリ内全てのレコード

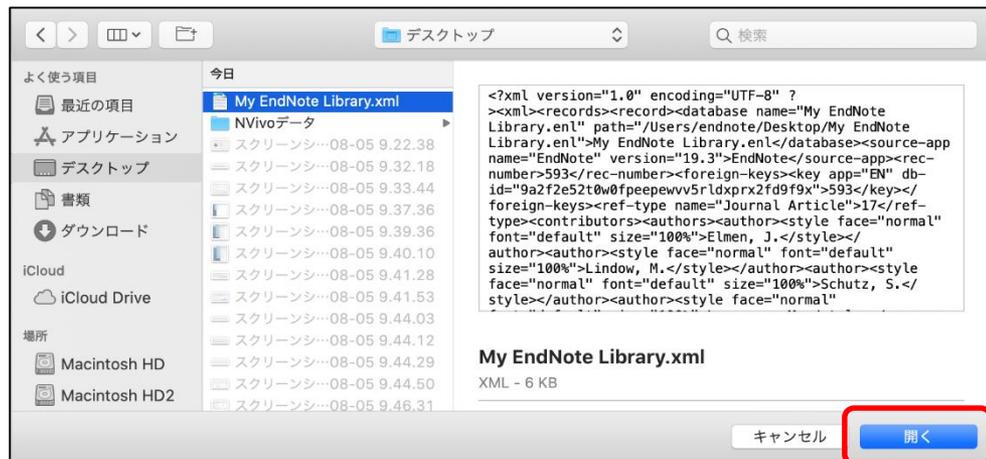
設定が完了したら [Save] をクリックすると、指定した場所に XML ファイルが作成されます。

## Step 11-3 データのインポート③ : EndNote 編



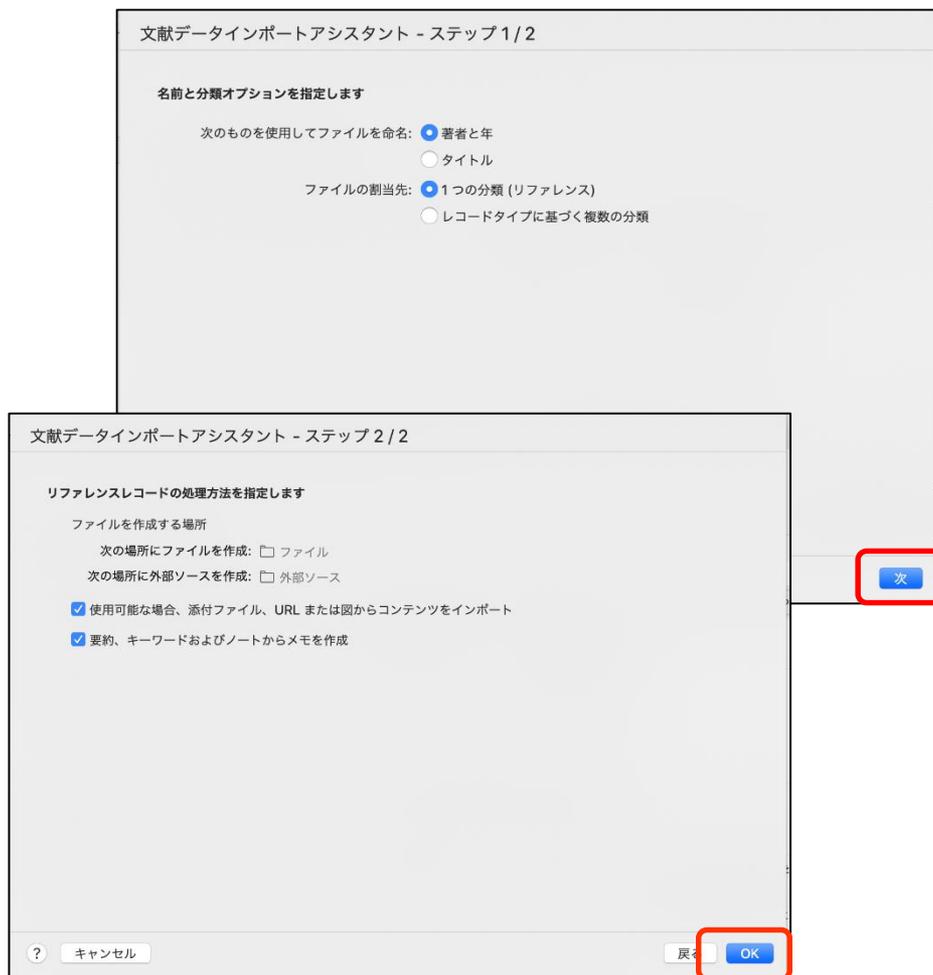
次に、NVivo でデータを取り込みます。

NVivo プロジェクトを起動し、  
[インポート] リボンの  
[文献] → [Endnote] を選択



先ほど出力した XML ファイルを選択し、  
[開く] をクリックします。

## Step 11-4 データのインポート③ : EndNote 編



文献データインポートアシスタント - ステップ 1/2

名前と分類オプションを指定します

次のものを使用してファイルを命名:  著者と年  
 タイトル

ファイルの割当先:  1つの分類 (リファレンス)  
 レコードタイプに基づく複数の分類

文献データインポートアシスタント - ステップ 2/2

リファレンスレコードの処理方法を指定します

ファイルを作成する場所

次の場所にファイルを作成:  ファイル  
次の場所に外部ソースを作成:  外部ソース

使用可能な場合、添付ファイル、URL または図からコンテンツをインポート  
 要約、キーワードおよびノートからメモを作成

次

キャンセル 戻る OK

取り込んだデータを NVivo でどのように扱うか設定できる画面が開きます。(設定は任意)

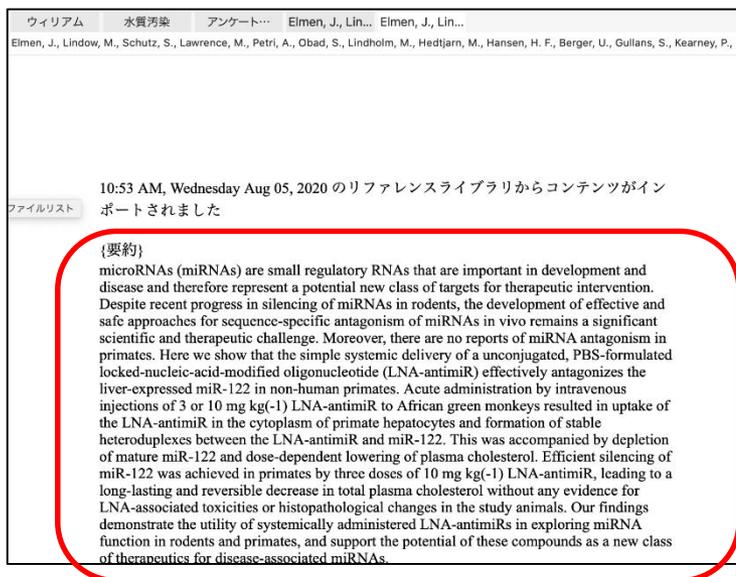
特に変更の必要がなければデフォルト設定のままです。[次] をクリックします。

- [次の場所にファイルを作成] : EndNote内で文献情報に文書ファイルまたは PDF ファイルが添付されていた場合、そのデータを取り込む場所を右側のプルダウンから指定できます。
- [次の場所に外部ソースを作成] : EndNote内で文献情報のみだったデータを取り込む場所を右側のプルダウンから指定できます。

準備ができたなら [OK] をクリックします。

※ 以降の内容はこの設定を変更しなかったとして記載しています。

## Step 11-5 データのインポート③ : EndNote 編



NVivo に EndNote で保存していた文献データが取り込まれました。

EndNote で PDF または Word ファイルが添付されていたデータは [ファイル] 直下に取り込まれ、添付されていないデータは文献情報の一部が [外部ソース] に取り込まれます。

また、各ソースには補足説明などを入力できる「メモ」が自動的に付与されます。

「メモ」は各ソースデータを選択し、[ホーム] リボンの [アイテム] → [リンクされたメモを開く] を選択すると開くことができます。そこには EndNote に登録されていた [Abstract]、[Keywords]、[Notes] フィールドの内容が自動的に記載されています。

「メモ」に記載されている内容に対してもコーディングなどを行うことができます。

※ EndNote 上のレコードが上記の情報を一つも含んでいなかった場合、メモは自動的に付与されません。

## Step 12-1 データを分析する：頻出語クエリ編



NVivo にはソースデータやノード内のデータなどを分析する機能が搭載されています。これらの分析機能を「クエリ」といいます。

こちらでは頻出語クエリを使用し、複数のデータで共通して取り上げられている単語（トピック）を探してみましょう。



[探索] リボンの [頻出語] をクリックすると頻出語クエリの設定画面が開きます。

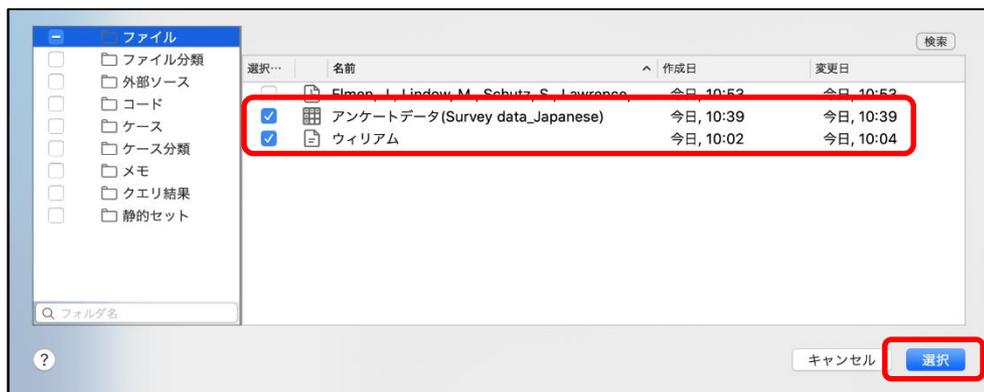
[探す場所]：分析の対象とするデータを選びます。

[一致を検索]：単語の活用形など表現のゆらぎをどこまで同一単語とみなすか指定します。

[語を表示]：分析結果として表示する単語の数を指定します。

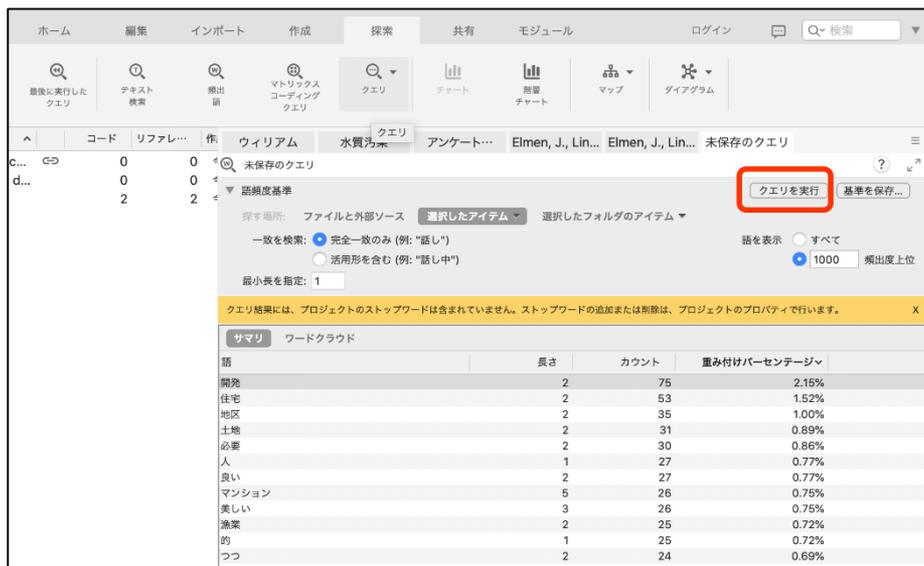
[最小長を指定]：単語として認識される言葉の最小文字数を指定します。

## Step 12-2 データを分析する：頻出語クエリ編



[検索場所] の [選択したアイテム] をクリックすると、どのソースデータを分析対象とするか指定することができます。

分析対象にしたいソースデータにチェックを入れ、[選択] をクリックします。



[クエリを実行] をクリックすると、分析結果が画面下部に表示されます。

※ もし日本語の資料を分析したのに、結果に英数字しか表示されない場合は、[プロジェクトプロパティ] の [テキスト内容の言語] の設定をご確認ください。メニューバーの [ファイル] → [プロジェクトプロパティ] を選択し、出現した画面の [一般] タブ内の [テキストコンテンツの言語] を分析対象データ内で使用している言語に変更してください。





## Step 12-5 データを分析する：頻出語クエリ編



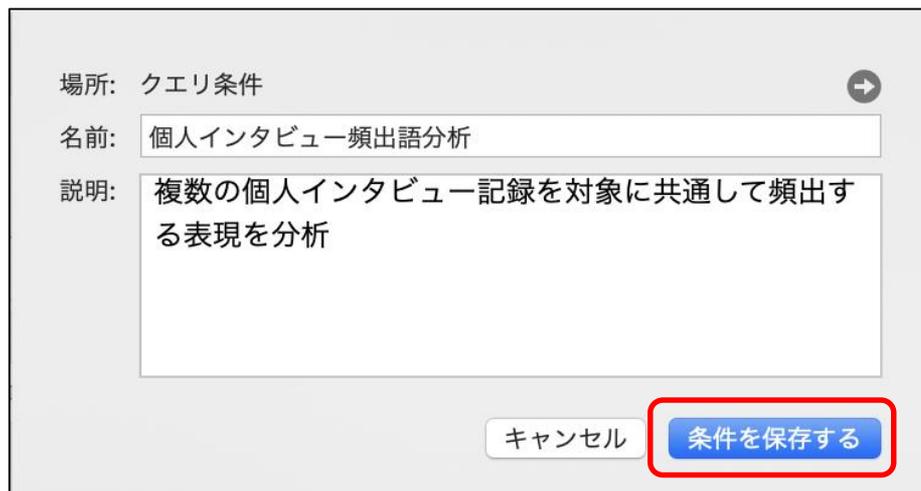
同じ内容のクエリを今後行う場合は、クエリの設定内容を保存しておく便利です。

クエリの設定画面右上にある [基準を保存] をクリックすると、保存画面が出現します。

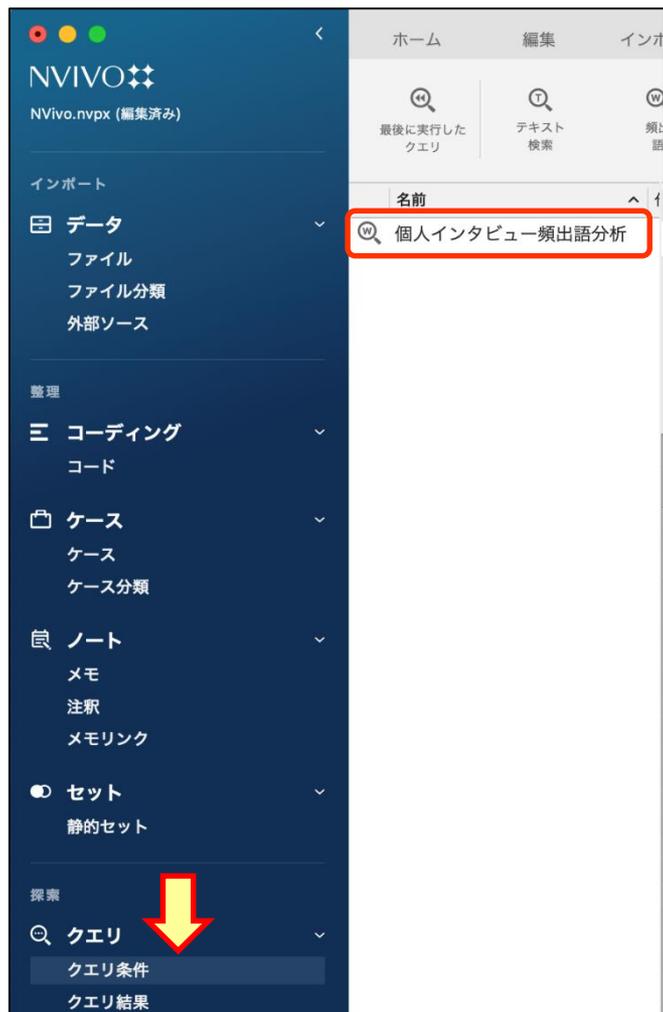
[名前]：保存するクエリに名前を設定します。

[説明]：保存するクエリの説明 (任意) を入力します。

入力が完了したら [条件を保存する] をクリックします。



## Step 12-6 データを分析する：頻出語クエリ編



ナビゲーションビューの [クエリ] を開き、[クエリ条件] をクリックすると、保存したクエリが表示されます。

表示されているデータを右クリックして [開く] を選択すると、保存した状態のクエリ設定画面を表示できます。[クエリを実行] をクリックするとクエリを再実行できます。実行前に設定に変更を加えることも可能です。

※ マウスに右クリックがない場合は、control キーを押しながらクリック

※ 設定を変更したあと [クエリを実行] を行うと、開いたクエリデータに上書き保存されてしまいますのでご注意ください。

従来の設定も保存しておきたい場合は、保存したクエリを [開く] を行う前に、同クエリデータのコピーを取っておく必要があります。データの上で右クリック → [コピー]、空きスペースで右クリック → [貼り付け] で複製可能です。

## 便利な資料集

---

- ◆ **NVivo チュートリアル**：最も基本となる操作を動画で解説

<https://help-nv.qsrinternational.com/20/win/Content/tutorials/tutorial-01-intro-import.htm>

- ◆ **NVivo ノート**：NVivoの使い方で困った時に参考にしたい日本語ブログ

<http://nvivonote.info/>

- ◆ **NVivo 無料オンラインセミナー**：弊社スタッフによる講義

[https://www2.usaco.co.jp/shop/pages/nvivo\\_web\\_seminar.aspx](https://www2.usaco.co.jp/shop/pages/nvivo_web_seminar.aspx)

---

お問い合わせ

**ユサコ株式会社**

---

ユサコ株式会社 NVivo サポート担当

メールでのお問い合わせ

[フォーム](#) より必要事項をご入力の上、お問い合わせをお願いいたします。

対応時間：9:00 ～ 17:30（土日祝 年末年始を除く）

※ **弊社よりNVivoをご購入いただいた方を対象に**下記のサポートを提供いたします。

- ・ NVivo のインストール方法に関するご案内
- ・ NVivo のライセンスやアクティベーションに関するご案内
- ・ NVivo を使用中にエラーが発生した場合、  
または NVivo の機能が正常に動作しない場合、問題解決に向けたご対応

※ 具体的な機能・操作方法に関するお問い合わせにはお答えいたしかねる場合があります。